

『秋田港』選定の理由（キーワード）

※「選定の理由」を記載する際の参考にして下さい。

- ・秋田港では、全国に先駆けて洋上風力発電の建設が進められ、SDGsへの取り組みが進められていると感じるため。
- ・道路から見える工場や岸壁付近にある貨物など、その時々で見えるものが変わり、みなとや物流に活気を感じるため。
- ・秋田港では、他のみなとで禁止されている防波堤での釣りができる様、取り組んでいるため。
- ・みなとオアシスあきた港、道の駅あきた港に行けば、お土産を買うことができ、地域の観光拠点や日常的に人々の集まる場所となっているため。
- ・秋田港の夏には、コロナ禍においてもクルーズ船が多く寄港し、賑わっていることが感じられるため。
- ・秋田港では、フェリーで秋田と北海道を結んでおり、地域間交流や物流等の拠点となっているため。
- ・毎年開催されている、土崎港(現秋田港)曳山まつりなどイベントへの取組がおこなわれ、地元住民が参加しており、地域の魅力を感じるため。
- ・秋田港は令和 2 年 9 月海洋再生可能エネルギー発電設備等拠点港湾(基地港湾)に指定され、地耐力強化した飯島地区岸壁(-11m)(耐震)を中心に今後洋上風力発電設備導入の加速化が期待されるため。
- ・秋田港を起点とした洋上風力発電事業の推進により、地域産業の活性化に期待されるため。
- ・洋上風力発電事業の推進によりカーボンニュートラルへの市民意識が高揚しているため。
- ・洋上風力発電設備の運営管理を担う人材育成を産学官連携し取り組み、民間投資や企業進出が進展しているため。
- ・事業の見える取組が進んでおり、全国的にも注目されているため。
- ・みなとを拠点とした様々な取組が進んでおり、将来的な経済活性化が期待できるため。
- ・みなとを中心に地域に馴染んだ取組が効果的に進んでいるため。
- ・物流とクルーズ、賑わいがバランス良く進められているため。